

市川海老蔵、初めての電子書籍。

『市川海老蔵 眼に見えない大切なもの』

電子書籍アプリ初のシェアリーディング対応
気になるフレーズをアプリ内から簡単 Tweet

アプリ価格
¥700

株式会社講談社（代表取締役社長：野間佐和子）とアティック（代表取締役社長：橋田浩志）は、書籍『市川海老蔵 眼に見えない大切なもの』（講談社）を、iPad 向けアプリケーションとして10月25日より配信開始いたしました。

今回のアプリケーションでは、書籍には掲載できなかった、豊富な動画や画像をふんだんに使い、文字組みについても完全にiPadに最適化した文字組みを再構築して収録しております。注釈も文字をタップするだけでミニウィンドウですぐに確認でき、iPadでしかできない読書体験を実現しました。

またビューア・本文一体型の電子書籍アプリとしては初となる、本文中の気になるフレーズをアプリ内から簡単にTwitter投稿できる。シェアリーディング機能を実装しております。タイトルが自動で挿入されるため、口コミ拡散による話題の拡がりにも期待しております。

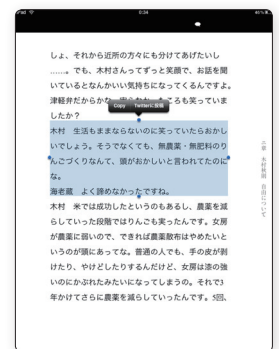
今後も新しい電子書籍体験をご提供できるよう、様々なプラットフォームに向けて開発を進めてまいります。是非ご注目ください。



①



②



③



書籍 = 四六判 202P
¥1500

「眼に見えるものって、たかが知れてませんか？」市川海老蔵、初めての対話集

市川海老蔵が脳科学者・茂木健一郎氏とともに“天才”をテーマに語り合ってきた初の対話集。

レオナルド・ダヴィンチ、空海、石川五右衛門、木村秋則。「天才は、いかにして天才になったのか？」脳科学者・茂木健一郎氏と、空海ゆかりのお寺や森美術館、ときには弘前まで足を運びながら、それぞれの地で感じたことは？ 彼らの生き方、言葉から、つい忘れがちな「眼に見えない大切なもの」に気づける珠玉の一冊。

C O N T E N T S

[第1章] 石川五右衛門～眼に見えないものについて～ [対談] 茂木健一郎 / [第2章] 木村秋則～自由について～ [対談] 茂木健一郎、木村秋則（「奇跡のリング」農家） / [第3章] レオナルド・ダヴィンチ～創造性について～ [対談] 茂木健一郎、広瀬麻美（森美術館キュレーター） / [第4章] 空海～集中力について～ [対談] 茂木健一郎、大栗道榮（代々木八幡大日寺住職） [第5章] 市川海老蔵の挑戦～歌舞伎、結婚、そしてこれからのこと～

本件に関するお問い合わせ先：

株式会社 講談社 広報室担当 鈴木03-5395-3410

作品について：Grazia 編集部担当大久保 y-okubo@kodansha.co.jp アプリについて：デジタルメディア推進部担当吉村 hir-yoshimura@kodansha.co.jp

Grazia <http://www.joseishi.net/grazia/>